

# Special Feature

## 今こそジョン・レノン!

### We need John Lennon!

これまで本誌「Vol.3」の巻頭特集で【オノ・ヨーコ記者会見～ジョン・レノン・スーパー・ライブ 2005】、「Vol.16」の巻頭インタビューで【ジョン・レノン・スペシャル・インタビュー】、「Vol.41」の巻頭特集で【ジャズで聴くビートルズ特集】と、本誌ではジョン・レノン～ビートルズに縁のある特集を組んできた。今号の巻頭特集は 10 月 9 日に生誕 80 年を迎えるジョン・レノンを特集。

(The Walker's 加瀬正之)



© 2018 YOKO ONO LENNON

# 2020 年はジョン・レノン祭り！



© 2018 YOKO ONO LENNON



© 2018 YOKO ONO LENNON

ジョン・レノンが生誕 80 年を迎える 2020 年 10 月 9 日のジョンの誕生日には、ジョンとオノ・ヨーコが監督・出演し、1972 年に制作した歴史的な名盤「イマジン」のイメージ映像、劇場上映版『イマジン』が日本で初上映される他、オノ・ヨーコがエグゼクティブ・プロデューサーを務め、ジョン・レノンがプロデュースした全く新たなリミックスでのニュー・ベスト・アルバム『ギミ・サム・トゥルース。』がリリースされ、更にジョンとヨーコの軌跡を辿る展覧会『DOUBLE FANTASY -John & Yoko』が東京・ソニーミュージック六本木ミュージアムで開催される。【※詳細は P6~7 参照】

ジョンの話題はそれだけではない。新型コロナウイルスが世界中で蔓延する中、ジョンが 1971 年に発表した「イマジン」が、2020 年 3 月 28 日付けのビルボードのホット・ロック・ソングズ・チャート 15 位で再登場したことが話題となったが、これはイスラエルの女優ガル・ガドットが「私たちはみんな一緒にいる」というメッセージと共に、インスタグラムにこの「イマジン」を 24 人の著名人がリレーしていく動画を投稿したことがきっかけとなった。また、米テレビ局フォックスが放送したリビングルームコンサート番組では、医師が「イマジン」を熱唱して話題となった。

また、本誌「Vol.55」の Jazz Interview にも登場してくれた名ドラマー＝シンディ・ブラックマン・サンタナが、夫でもある名ギタリストのカルロス・サンタナと「イマジン」をカバーしたミュージック・ビデオを公開し、アーティストが売上金を寄付できるプラットフォーム「SongAid」、慈善団体の「WhyHunger」と提携し、新型コロナウイルスに影響を受けた人々へ食糧を調達するための資金援助に使われることになった。

シンディとカルロスの行動に対して、「WhyHunger」を支援しているオノ・ヨーコは、「今こそ、世界中の誰もが飢えに苦しまないよう、私たちが力を合わせる事が重要です。シンディとカルロスによる“Imagine”の美しいカバーが、この重要なキャンペーンのスタートに貢献し、この重大な危機において、ジョンのヴィジョンである飢えのない平和な世界をもたらしてくれることに胸を躍らせています」と声明を発表した。

「イマジン」ではないが、新型コロナウイルスの影響下、俳優のジョーニー・デップが「地獄のような隔離生活の単調さに屈してはダメ。自分自身や他人のためになる、なにかクリエイティブなことをするんだ」と呼び掛け、名ギタリストのジェフ・ベックとコラボしたジョンの「孤独」のカバー曲を公開したことも話題になった。

2011 年 3 月 11 日に起きた東日本大震災の時には、欧米のアーティストによるチャリティー・アルバム『ソングス・フォー・ジャパン』がリリースされたが、そのアルバムのオープニングを飾ったのも「イマジン」だった。困難な状況に陥った時、世界中でジョンの魂、ジョンのパワーが必要とされ、永遠の名曲「イマジン」が歌われる。今回の新型コロナウイルスもきっと乗り越えられるだろう、ジョンの歌声はそんな希望を与えてくれる。

# 劇場上映版『IMAGINE <イマジン>』



© 2018 YOKO ONO LENNON



© 2018 YOKO ONO LENNON

ジョン＆ヨーコが監督・出演し1972年に制作した歴史的名盤「イマジン」のイメージ映像集劇場上映版『IMAGINE <イマジン>』がジョン・レノンの誕生日である10月9日（金）よりTOHOシネマズ日比谷他、全国順次公開決定！10月8日（木）ドルビーアトモス限定上映“前夜祭”も決定！

今作品は、洋楽ファン、ロックファンならば、誰もが知っている歴史的名盤「イマジン」（1971年発表）の収録曲を映画的にコラージュした映像集で、1972年にジョンとヨーコが監督、制作した。アルバム収録曲それぞれに映像を作るという、初のビデオ・アルバムとしても有名な作品で2018年にイギリス・アメリカで劇場公開もされている。今回日本初公開となる劇場上映版『イマジン』は、ドルビーアトモスサウンドで楽しみ、ジョン＆ヨーコによる1969年バハマのホテルでのベッド・インの際に撮影された「オー・ヨーコ！」の初期バージョンの映像を含む約15分の特別映像が含まれている。

## 【劇場上映版『イマジン』曲リスト】

「イマジン」「クリップルド・インサイド」「ジェラス・ガイ」「ドント・カウント・ザ・ウェーブス」「イツ・ソー・ハード」「ミセス・レノン」「兵隊にはなりたくない」「マインド・トレイン」「パワー・トゥ・ザ・ピープル」「真実が欲しい」「ミッド・サマー・ニューヨーク」「オー・マイ・ラヴ」「ハウ・ドゥ・ユー・スリープ（眠れるかい？）」「ハウ？」「オー・ヨーコ！」、他

## 【映画概要】

◆原題：IMAGINE ◆監督：ジョン・レノン＆オノ・ヨーコ ◆出演：ジョン・レノン、オノ・ヨーコ、ジョージ・ハリスン、アンディー・ウォーホール、フィル・スペクター、クラウド・フォアマン、アラン・ホワイト、他  
◆配給：Eastworld Entertainment / カルチャヴィル ◆83分/カラー/イギリス/2018年(オリジナル1972年)

©2018 YOKO ONO LENNON All Rights Reserved

【オフィシャル HP】 <https://www.universal-music.co.jp/johnlennon-imaginefilm/>

# 生誕 80 周年記念 ニュー・ベスト・アルバム



写真提供 : Universal Music (UICY-15940)

『ギミ・サム・トゥルース。』

2020 年 10 月 9 日発売 (Universal Music)

オリジナル・マルチ・トラックからの新リミックス、ショーンがプロジェクト初参加。ジョンのソロ作品で最も重要で最も愛された楽曲が、全く新たなリミックスを経てニュー・コレクションとして発売！

- ① 2CD + 1 ブルーレイ収録＜輸入国内盤仕様／完全生産盤＞  
UICY-79255 (価格：8,500 円＋税)
- ② 2CD UICY-15941/2 (価格：3,600 円＋税)
- ③ 1CD UICY-15940 (価格：2,500 円＋税)
- ④ 2LP ＜輸入国内盤仕様／完全生産盤＞  
UIJY-75178/9 (価格：7,500 円＋税)
- ⑤ 4LP ＜輸入国内盤仕様／完全生産盤＞  
UIJY-75180/3 (価格：13,000 円＋税)

オノ・ヨーコがエグゼクティブ・プロデューサーを務め、ショーン・レノンがプロデュースしたこのコレクションの 36 曲は、ヨーコとショーンが選曲した楽曲を一からリミックスしたもの。ミキシングとエンジニアリングをしたのはグラミー賞を複数回受賞しているポール・ヒックス。曲はオリジナルのマルチ・トラックから新しくトランスファーをしてリミックスしたうえで最高の音質にまでクリーンアップされている。アルバム・タイトルの『ギミ・サム・トゥルース。』は、政治家の欺瞞や、偽善、戦争などを激しく非難した、1971 年に発表した曲「真実が欲しい」にちなんで付けられており、フェイク・ニュースが溢れる、何が真実かわからない今の時代でも十分に通じる内容である。

【アルバム詳細】 <https://www.universal-music.co.jp/john-lennon/>

## DOUBLE FANTASY – John & Yoko

ジョンとヨーコという最もクリエイティブなカップルの物語を、彼ら自身の言葉や作品で迎える画期的なエキシビション、リバプールから東京に！！

期間：2020 年 10 月 9 日（金）～ 2021 年 1 月 11 日（月）

場所：東京・ソニーミュージック六本木ミュージアム

【オフィシャル HP】 <https://doublefantasy.co.jp/>

## THE BEATLES vs COVID-19

### ●「キャヴァーン・クラブ」が存続の危機

8 月にビートルズの活動の原点となった英リバプールにあるライブハウス「キャヴァーン・クラブ」が、新型コロナウイルスの影響で存続の危機にあるというニュースが舞い込んだ。パンデミックが始まって以降、毎週 3 万ポンド（約 420 万円）の赤字で、従業員 20 人を解雇し、更なる解雇が必要と伝えられた。国の文化復興基金への保護申請が認められない場合は廃業もあり得るとのことだが、何とか存続できることを願っている。

### ●ビートルズの新ドキュメンタリー映画の公開が 2021 年 8 月に延期

今年 9 月に劇場公開が予定されていた『ロード・オブ・ザ・リング』シリーズで知られるピーター・ジャクソンが監督したビートルズの新ドキュメンタリー映画『The Beatles: Get Back』の劇場公開が、新型コロナウイルスの影響で 2021 年 8 月に延期することが発表された。この作品は“レット・イット・ビー”セッションの未発表映像や 1969 年 1 月 30 日にロンドンのビルの屋上で行なわれたルーフトップ・コンサートを 42 分間フル収録している。こちらは来年の公開を心待ちにしている。